



2022年2月14日

各 位

会社名 株式会社メドレー
代表者名 代表取締役社長 瀧口 浩平
(コード番号：4480 東証マザーズ)
問合わせ先 取締役コーポレート本部長 田丸 雄太
TEL. 03-6372-1265

2021年12月期通期業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2021年3月17日に公表いたしました2021年12月期の通期連結業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたので、以下のとおりお知らせいたします。

記

1. 2021年12月期通期業績予想と実績との差異 (2021年1月1日～2021年12月31日)

	売上高	EBITDA※	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 10,770 ～ 11,270	百万円 670 ～ 1,170	百万円 160 ～ 660	百万円 180 ～ 680	百万円 20 ～ 480	円 銭 0.65 ～ 15.54
実績 (B)	10,863	1,218	733	743	563	17.79
増減額 (B - A)	93 ～ △407	548 ～ 48	573 ～ 73	563 ～ 63	543 ～ 83	—
増減率 (%)	0.9 ～ △3.6	81.8 ～ 4.1	358.1 ～ 11.1	312.8 ～ 9.3	2,715.0 ～ 17.3	—
(参考) 前期実績 (2020年12月期)	6,830	542	396	422	455	15.69

注) EBITDA = (営業損益 + 減価償却費・のれん償却費・株式報酬費用)

なお、2020年12月期はのれんの償却費の発生がないためEBITDAに含まれておりませんが、2021年12月期より経営成績の連結を行っている子会社ののれん償却費をEBITDAの算出に含めております。また、2020年12月期は株式報酬費用の発生がないため、EBITDAの算出には含まれておりません。

2. 差異の発生理由

売上高につきましては、ワクチン接種による入職時期の遅延等、採用プロセスへの影響等を一定程度受けたものの、連結業績予想のレンジ内で着地しております。EBITDA、営業利益、経常利益及び親会社に帰属する当期純利益につきましては、積極的な成長投資を実施しつつも、主に全社共通費用における人件費等が想定を下回ったことにより、連結業績予想のレンジの上限を上回りました。

以 上